

第1号様式

(第1面)

開発事業地球温暖化対策計画

事業者の氏名 又は名称	いりょうほうじんしゃだん さんせいかい りじちやう わたなべかずお 医療法人社団 三成会 理事長 渡邊一夫		
主たる事務所又は 事業所の所在地	郵便番号 962-0817 福島県須賀川市南上町 123 番の 1		
開発事業の名称	(仮称) 新百合ヶ丘総合病院増築計画		
開発事業を行う 土地の位置及び区域	川崎市麻生区古沢字都古 255 番 7 他 130 筆の一部		
開発事業の目的	病院の増築及び立体駐車場の新設		
工事の着手 予定年月日	平成 30 年 4 月 13 日		
工事の完了 予定年月日	平成 32 年 3 月 31 日		
開発事業の概要	区域面積	64,830.06 m ²	
	床面積	22,507.93 m ²	
主な予定建築物の内容	棟番号	用途	床面積 備考
	1	その他 (立体駐車場)	6,983.11 m ²
	2	病院	15,524.82 m ²
			m ²
			m ²
			m ²
	床 面 積 の 合 計		22,507.93 m ²

(第2面)

温室効果ガスの排出の抑制等を図るため実施しようとする措置の内容	エネルギーの使用の合理化	照明には消費電力の少ないLED照明等の使用に努める。トイレの照明については、人感センサーを導入し電力の節減に努める。施設の整備にあたっては、省エネルギー型の設備機器を使用する。
	ヒートアイランド現象の緩和	複層ガラス等の採用といった、断熱性・気密性を高めた建築的な対策により人口排熱の抑制に努める。 現況の樹林地における既存の樹木を可能な限り保存する等、自然被覆の保全に努める。
	交通環境への配慮	シャトルバスの運転者に対して交通安全教育を徹底するなどの環境保全のための措置を講じる。 来院する施設関連車両に対して、駐車場等に看板等を設置してアイドリングストップを周知する。
	緑地の保全と緑化の推進	法面等については、可能な限り張芝による緑化を行い、外来種を使用しない。現況の樹林地における既存の樹木を可能な限り保存する。既存樹林地を含めて全ての緑に対して、生育状況目的に対応した剪定方法とするなどの適切な維持管理を行う。
	工事に係る配慮	多数の工事用車両が通行する場合、ピーク時間が集中しないよう調整を行う。来院者や職員に対して、公共交通機関及びシャトルバスの利用を促す。 建設機械や工事用車両は、可能な限り低燃費なものを使用し、燃料の使用の抑制に努める。建設機械による負荷を極力少なくする効率的な稼働に努める。工事用車両については、アイドリングストップ等のエコドライブを行うよう指導を行う。 建設機械は可能な限り、最新の排出ガス対策型建設機械を使用する。建設機械の集中稼働を避け、効率的な稼働に努める。 建設機械のオペレーターに対して、不要なアイドリングや空ふかしをしないよう工事監理者が指導を行う。 多数の工事用車両が通行する場合、ピーク時間が集中しないよう調整を行う。
	その他	照明器具等は、LED等のエネルギー効率の高いタイプの採用に努め、省エネルギーを図るなど環境保全のための措置を講じることから、温室効果ガスの排出量の抑制が図られるものとする。 無駄な照明の点灯をやめ、エネルギーの節減に努める。 コージェネレーション発電機（ガスエンジン）は、可能な限りエネルギー効率の高い機器を使用するよう努める。 空調設備機器等は、定期的に適切な維持管理を行う。
再生可能エネルギー源の利用	検討結果	☐ 導入する ☒ 導入しない
	導入機器	

(第3面)

特定建築物の 評価の目標	棟番号	評価の目標
	1	総合評価 B+ 以上
	2	総合評価 B+ 以上
備 考		

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。
[事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 特定建築物の評価の目標については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例（平成11年 川崎市条例第50号）第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。